

マコモタケの消費に関する調査

～マコモタケは調理用途が広く、歯ごたえがよい～

1. はじめに

耕作放棄地の増加抑制に向けて、中山間地域の遊休農地を活用したマコモ栽培の取組が試みられている。しかし、マコモタケは一般消費者に馴染みが薄く消費実態が不明である。ここでは、マコモタケの調理法や食味、購入意向等についてアンケートを行ったので紹介する。

2. 調査の方法

2011年10月に収穫したマコモタケを用いて調理・食味と受容価格帯についてのホームユーステストを行った。なお、テストに使用したマコモタケは茎の長さに応じて20cmまたは25cm、50～100g/本に調製し1人当たり5本程度配布した。対象は農業試験場関係者、調査は2011年10月に行った。アンケートは72人から回答を得た。

3. 結果と考察

1) マコモタケの調理用途

「マコモタケを使った調理法」は、「オイスターソース炒め」をはじめとする炒める調理法が突出して多かった。「適している調理法」としても、「炒める」や「油で揚げる」など油との相性がよい点を考慮した調理法が多かった。「タケノコに似た食感」の回答が複数あったことから、「煮る」や「その他」として「炊き込みご飯」などがあげられた。

2) 食味評価

食味について5段階評価でたずねた結果、回答者の「歯ごたえ」に対する評価の平均値は3.0で「ちょうどよい」、「甘味」は2.1で「あまり感じない」、「香り」は1.4で「ほとんど感じない」となった(図1)。

3) 購入意向

スーパー等で販売されていた場合の購入の意向について、「ぜひ買いたい」から「買いたくない」までの5段階でたずねたところ、回答者の24%が「ぜひ買いたい」、32%が「買ってもよい」と答えた。しかし、36%は「どちらともいえない」、8%は「あまり買いたくない」と答えた。

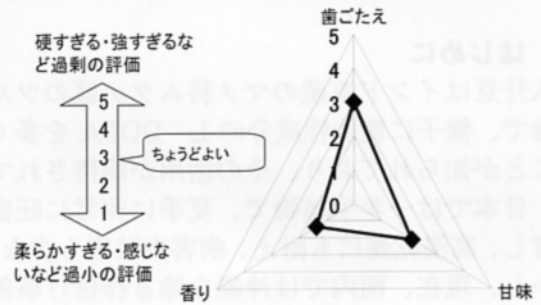


図1 マコモタケの食味に関する評価 (n=72)

4) マコモタケ購入の際の受容価格

スーパー等の小売店店頭における販売価格について、「高い(これ以上なら高いと感じる)」「高すぎ(これ以上なら高くて買わない)」「安い(これ以下なら安い)」「安すぎ(これ以下なら安すぎて品質に問題があるのではと疑う)」となる金額をたずねた。

その結果から、回答者が購入してもよいと考える価格(受容価格帯)は、マコモタケ1本あたり57.7円から99.4円の間であった。また、1本あたりの販売価格(理想価格)は58.9円であった(図2)。

4. おわりに

マコモタケの調理用途は広く、歯ごたえがよく食味評価が良好であった。また、マコモタケの1本あたり受容価格は約59円であったことから収益も期待でき栽培、消費の普及が期待できる。

(栽培部 川村和史)

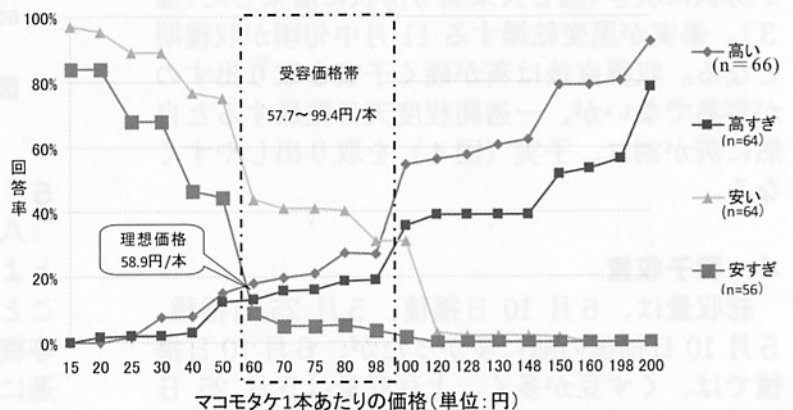


図2 マコモタケの消費者の価格受容帯と理想価格 (n=66)